

# IV 採種園パッケージの特性

## 1. 関東育種基本区内の地域分け

### 沿岸側向けと内陸側向けの採種園パッケージを作成

関東地方では、主にスギの苗木は種子由来の実生苗木として生産されており、その種子は採種園で生産されます。本特性表では、採種園に導入するクローンの構成を採種園パッケージとして示しています。

採種園を構成するクローン数は最小で9クローンで、血縁関係を考慮して選定します（9型採種園；9クローンで1セット）。遺伝的多様性を重視する場合は25クローンを1セットとする25型採種園とします。本特性表では、エリートツリー（特定母樹）73系統の内、特性が優れており採種園に適したクローンを9型と25型の採種園パッケージとして示しています。

- ・9型：花粉発生源対策を重視し、雄花着花量が少なく血縁関係のない9クローンで構成。
- ・25型：林業生産の安定性を重視し、遺伝的に多様な25クローンで構成。一部のクローンに血縁関係あり（半兄弟）。採種園のクローン配置の検討の際には林木育種センターにご相談ください。

また、林業種苗法において、関東育種基本区の大部分は種苗配布区域の第三区に属しますが（図右）、その中でも地域による適応性の違いが見られます。特に、温暖な沿岸側由来の母樹から生産された苗木を、雪が多く冷涼な内陸側に植栽すると、雪害等を受けるリスクの増加や成長が低下する可能性があります。そのため、本来の性能を発揮できるように、採種園パッケージを「内陸側」と「沿岸側」に分けて作成しました。内陸側の採種園パッケージの構成クローンは沿岸側の採種園にも導入可能です。

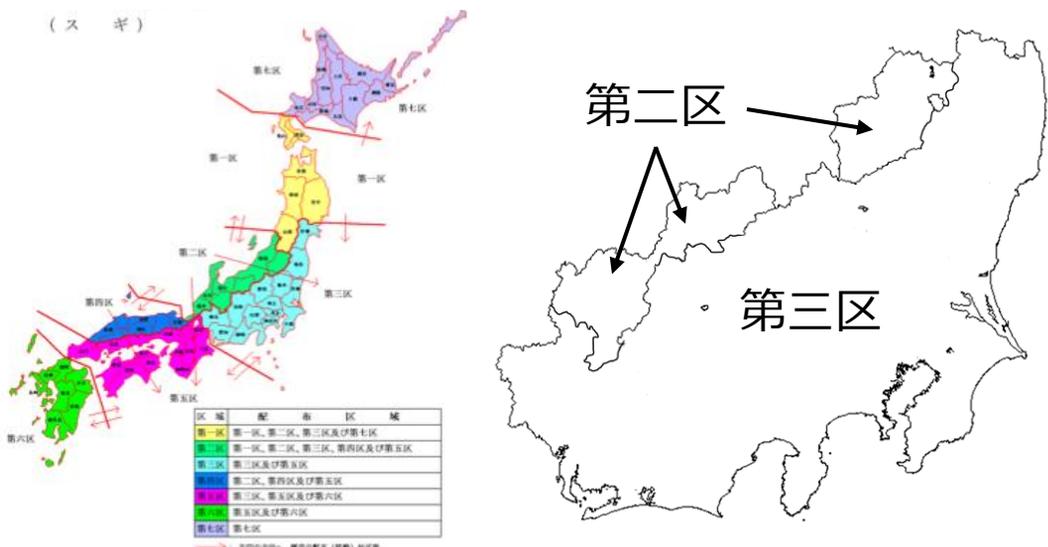


図. スギの種苗配布区域（全国（左）と関東育種基本区内（右））

# IV 採種園パッケージの特性

## 2. 沿岸側25型（遺伝的多様性重視）

| 成長特性 |    | 通直性 |    | 材質特性 | 繁殖特性 |      |      | その他 |
|------|----|-----|----|------|------|------|------|-----|
| 初期成長 | 材積 | 幹   | 根元 | ヤング  | 自然雄花 | GA雄花 | GA雌花 |     |
| 3    | 3  | 4   | 4  | 2    | 3    | 3    | 3    |     |

|                          |                 |             |                                      |
|--------------------------|-----------------|-------------|--------------------------------------|
| 選抜<br>育種区 <sup>15)</sup> | 北関東、関東平野、<br>東海 | 親系統<br>選抜地  | 福島県、茨城県、栃木県、群馬県、<br>埼玉県、神奈川県、静岡県、愛知県 |
| 種苗<br>配布区域               | 3区              | 原種の<br>保存場所 | 林木育種センター                             |

### 【系統】

スギ林育2-61、スギ林育2-74、スギ林育2-102、スギ林育2-140、  
スギ林育2-189、スギ林育2-190、スギ林育2-196、スギ林育2-199、  
スギ林育2-200、スギ林育2-204、スギ林育2-206、スギ林育2-208、  
スギ林育2-209、スギ林育2-233、スギ林育2-235、スギ林育2-245、  
スギ林育2-256、スギ林育2-354、スギ林育2-403、スギ林育2-430、  
スギ林育2-433、スギ林育2-436、スギ林育2-437、スギ林育2-440、  
スギ林育2-444

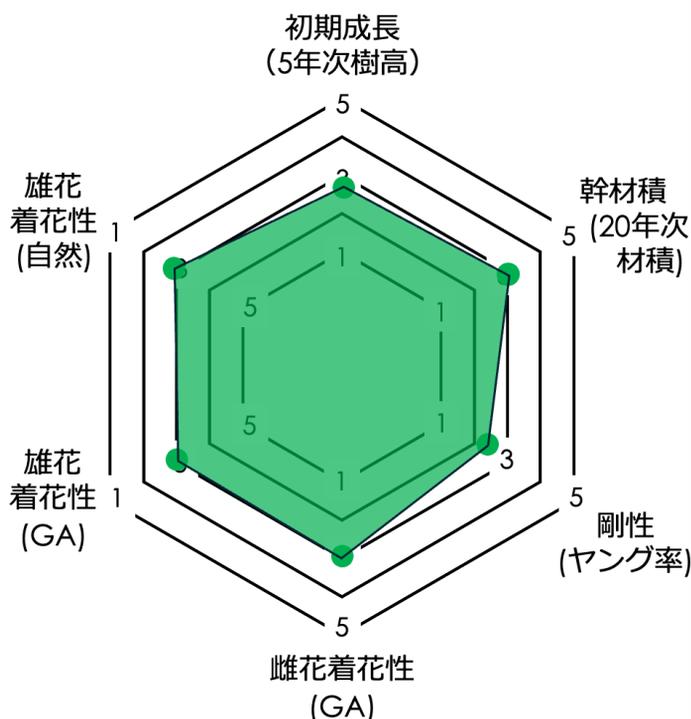
### 【特性】

通直性（幹、根元）にやや優れ、初期成長（5年次）、材積成長（20年次）、雄花着花性、雌花着花性がエリートツリー（特定母樹）73系統の平均的な特性を示します。

25系統のうち6系統が初期成長に優れた第2世代品種としても評価されています。

### 【検定地域】

北関東、関東平野、東海育種区で選抜されています。



# IV 採種園パッケージの特性

## 3. 沿岸側9型（花粉発生源対策重視）

| 成長特性 |    | 通直性 |    | 材質特性 | 繁殖特性 |      |      | その他 |
|------|----|-----|----|------|------|------|------|-----|
| 初期成長 | 材積 | 幹   | 根元 | ヤング  | 自然雄花 | GA雄花 | GA雌花 |     |
| 3    | 3  | 4   | 4  | 3    | 2    | 2    | 3    |     |

|            |                 |             |                             |
|------------|-----------------|-------------|-----------------------------|
| 選抜<br>育種区  | 北関東、関東平野、<br>東海 | 親系統<br>選抜地  | 福島県、茨城県、栃木県、群馬県、<br>静岡県、愛知県 |
| 種苗<br>配布区域 | 3区              | 原種の<br>保存場所 | 林木育種センター                    |

### 【系統】

スギ林育2-189、スギ林育2-196、スギ林育2-206、スギ林育2-233、スギ林育2-288、スギ林育2-316、スギ林育2-355、スギ林育2-430、スギ林育2-437

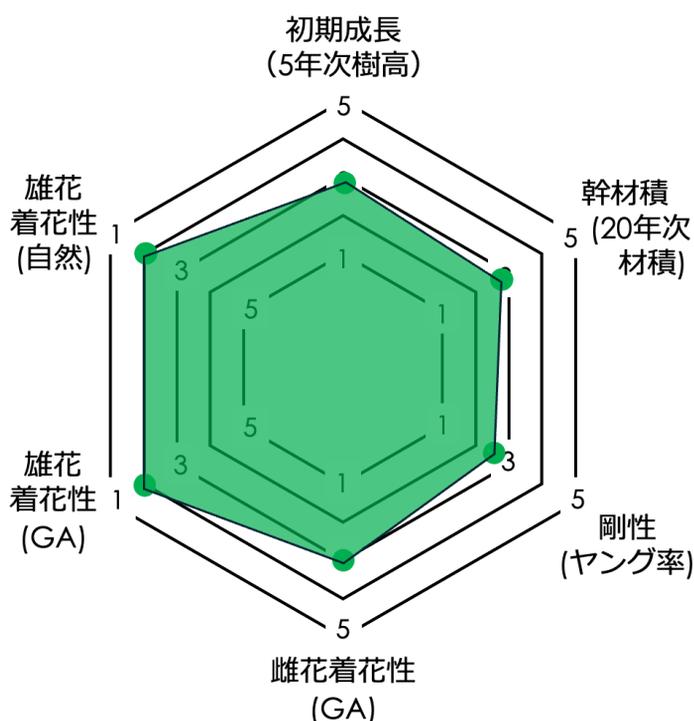
### 【特性】

通直性（幹、根元）にやや優れ、雄花着花性がエリートツリー（特定母樹）73系統の平均よりやや少ない特性を示します。初期成長（5年次）、材積成長（20年次）、雌花着花性がエリートツリー（特定母樹）73系統の平均的な特性を示します。

9系統のうち3系統が初期成長に優れた第2世代品種としても評価されています。

### 【検定地域】

北関東、関東平野、東海育種区で選抜されています。



# IV 採種園パッケージの特性

## 4. 内陸側25型（遺伝的多様性重視）

| 成長特性 |    | 通直性 |    | 材質特性 | 繁殖特性 |      |      | その他 |
|------|----|-----|----|------|------|------|------|-----|
| 初期成長 | 材積 | 幹   | 根元 | ヤング  | 自然雄花 | GA雄花 | GA雌花 |     |
| 3    | 3  | 4   | 4  | 3    | 3    | 3    | 3    |     |

|        |          |         |                             |
|--------|----------|---------|-----------------------------|
| 選抜育種区  | 北関東、関東平野 | 親系統選抜地  | 福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県、岐阜県 |
| 種苗配布区域 | 3区       | 原種の保存場所 | 林木育種センター                    |

### 【系統】

スギ林育2-5、 スギ林育2-17、 スギ林育2-28、 スギ林育2-30、  
 スギ林育2-61、 スギ林育2-70、 スギ林育2-74、 スギ林育2-102、  
 スギ林育2-104、 スギ林育2-117、 スギ林育2-213、 スギ林育2-214、  
 スギ林育2-217、 スギ林育2-219、 スギ林育2-221、 スギ林育2-235、  
 スギ林育2-245、 スギ林育2-256、 スギ林育2-265、 スギ林育2-273、  
 スギ林育2-360、 スギ林育2-366、 スギ林育2-385、 スギ林育2-392、  
 スギ林育2-403

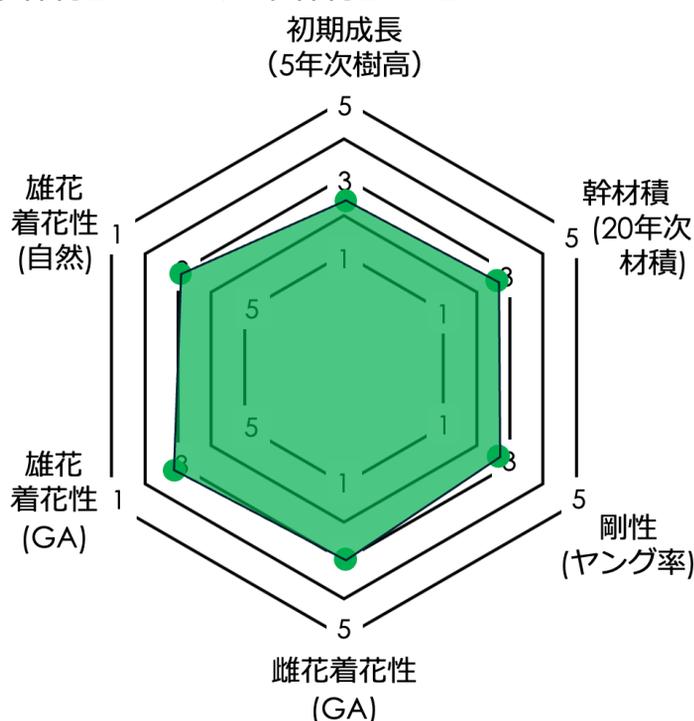
### 【特性】

通直性（幹、根元）にやや優れ、初期成長（5年次）、材積成長（20年次）、材質、雄花着花性、雌花着花性がエリートツリー（特定母樹）73系統の平均的な特性を示します。

25系統のうち、6系統が初期成長に優れた第2世代品種としても評価されており、1系統が少花粉スギ品種として評価されています。

### 【検定地域】

北関東、関東平野育種区で選抜されています。



# IV 採種園パッケージの特性

## 5. 内陸側9型（花粉発生源対策重視）

| 成長特性 |    | 通直性 |    | 材質特性 | 繁殖特性 |      |      | その他 |
|------|----|-----|----|------|------|------|------|-----|
| 初期成長 | 材積 | 幹   | 根元 | ヤング  | 自然雄花 | GA雄花 | GA雌花 |     |
| 3    | 3  | 4   | 5  | 3    | 2    | 2    | 3    |     |

|        |          |         |                     |
|--------|----------|---------|---------------------|
| 選抜育種区  | 北関東、関東平野 | 親系統選抜地  | 福島県、栃木県、群馬県、山梨県、岐阜県 |
| 種苗配布区域 | 3区       | 原種の保存場所 | 林木育種センター            |

### 【系統】

スギ林育2-213、スギ林育2-221、スギ林育2-233、スギ林育2-245、スギ林育2-273、スギ林育2-275、スギ林育2-288、スギ林育2-450、スギ林育2-453

### 【特性】

根元の通直性に優れ、幹の通直性にもやや優れています。雄花着花性がエリートツリー（特定母樹）73系統の平均よりやや少ない特性を示します。初期成長（5年次）、材積成長（20年次）、材質、雌花着花性がエリートツリー（特定母樹）73系統の平均的な特性を示します。

9系統のうち2系統が初期成長に優れた第2世代品種としても評価されています。さらに1系統が少花粉スギ品種として評価されています。

### 【検定地域】

北関東、関東平野育種区で選抜されています。

